

天溪 2015 年「夏のアルプス・オートルート 11 日間」

第 2 部

旅の後半は山岳地帯と言うよりも麓の村から丘状を登り、トランのコル(2916m)、ソルボアのコル(2896m)、マイドパス(2790m)、オウガストボードパス(2894m)と 4ヶ所の標高差約 1000mのコル(鞍部)を越えて行く中々バードなコース。今年には人数が少なく機動性が有り、皆様の体力、天候そして安全を考慮しながら状況に応じてコースを変えツェルマットを目指しました。



(バイスホルン 7/22 日)

○トラン、ソルボアのコル

今年にはレ・オデールから少し下ったエボレーヌに宿泊。ここは片田舎の観光地と言ったところで静かで落ち着きが有り、私的に好みの所。翌朝7時、車でピラ村上部へ向い後半のトレックをスタート。朝日に輝くダン・ブランシュ(4357m)、遠方に昨日迫ったモンブランシェイロンやピンダアローラが輝き、しばらく登るとエーデルワイスの群生を発見、何故か例年より数が多く立派でした。そしてトランのコルからはるか遠くにモンブラン(4810m)が！

予定より早くモアリー湖畔に到着たので、ツアーで初めてソルボアのコルに挑戦しました。コルからは午後の陽を浴び綺麗に浮かび輝くバイスホルン(4506m)、チナールロートホルン(4221m)が絵のように迫り、感激でした！



(ソルボアのコル 7/22 日)



○マイドパス、オーガストボードパス

チナールから路線バスでセントルーへ、次いで登山電車(フニクリフニクラ)で標高 2180mのティノーサへ。ここはマッターホルンが遠望出来るところ。歩く事 1 時間、ホテルバイスホルンへ向う道と分かれマイドパスの登りが始まると黄色い絨毯のような高山植物の群生が私達を迎えてくれました。

最終日のオーガストボードパス越えは朝からあいにくの雨。前線通過の予報も出ていたのでこのパスはパスし、宿舎のグルーベンからバス、ケーブルそして電車と乗り継いでツェルマツトへ向いました。



(マイドパス下部 7/21 日)



○ツェルマツト

交通機関を使って半日早くツェルマツト入りしたところラッキーにも天気回復し、皆様のリクエストに応じてゴルナグラートへ登り、リップフェルベルグまでハイキングして来ました。翌日は少々西風が強かったもののマッターホルン登頂の要になるヘルンリヒュッテまで登りツアーの締めと致しました。尚、今年マッターホルンにウインパー隊が登頂してから 150 周年です。



(マッターホルン 7/24 日)



※よく見ると正面のリッジに灯りが頂上まで灯っています。
これは 150 年前に登頂したウインパー隊のルートだそうです。

<夏ツアー後半の部>

8 月 18 日からスタートします。この季節は空気が澄み、素晴らしい山並が期待できます。

○ピレネー国境横断ハイキング 10 日間 (8/18-8/27)、

○ツールドモンブラン 10 日間 (8/27-9/5)、

○チロルとドロミテハイキング 10 日間 (9/6-9/15)

<秋の新企画>

○カナディアンロッキーとオーロラ 10 日間 (9/22-10/1)

イエローナイフのオーロラ鑑賞は8月に入り始まりました。8/13日の情報として、数日動きのあるオーロラが見えているとの事です。

下の写真は今年3月中旬に写したものです。この後に始まったオーロラの爆発は余りの凄さに写真を撮るのも忘れてしまいました。こんなチャンスにお目にかかることは今後あるかどうか分かりませんネ。



(イエローナイフ 2015年3月16日)

記 天溪 赤沼